身障者へのハイヤーサービスの利用拡大は

町長 今後検討が必要と思っている

75歳対象年齢の 引き下げの考えは

使いやすい制度の充実 ろ制度の見直しを考え、 を考える時期ではない 多数いる。もうそろそ 生活の充実を望む方が ならない施策と考える。 齢者にとってなくては サービス事業は町の高 問高齢者ハイヤ この制度を使い日常 1 は増えると思う。 数と比較すると161 返納者の利用拡大は 75歳以下の免許証 人の増で今後、

答。昨年度の実績をみる 問75歳以下の免許証返

_{りゅうぞう} **龍二** 議員

と思う。

町民のための 町のサービス!

利用しよう!

ょご 余湖

300円で!

町内どこでも! 相乗りも!

TAXI

般

質

問

う。 764人で1年前の人 ビス利用券配布者数は 89歳の利用が多く、 われ方をしていると思 状では目的に沿った使 と年齢層では80歳から 本4年2月末のサー 現

そのうち16人が75歳以 難しいと考える。また、 者の年齢を踏まえると 態や免許証の自主返納 ない方との関係もある 最初から免許証を持た 対象年齢の引き下げは サービス事業の利用実 下であった。ハイヤー の自主返納者は18人。

対象年齢の引き下げを 納者への利用拡大は交 考えないか。 ても有効なことと思う。 通事故の抑止対策とし

答昨年度の運転免許証

利用者

利用によって充実した 以下の方にとってはハ と思う。 日常生活が送れること イヤーサービス事業の い制度があるが、75歳 は現在も多種多様の良 る交通手段のサービス 問身体障がい者に対す

う。 今後も検討が必要と思 サービス提供について 立した生活が送れる ら障がいのある方が自 相談者の声を聞きなが スで対応しているが、 支援は在宅福祉サービ の利用拡大の考えは。 75歳以下の身障者へ い者への利用拡大は75歳以下の身体障が

特定空家の定義は 髙

町長

訓子府町空家等対策計画による

的に実施するために

「訓子府町空家等対策

対策を総合的かつ計画 答町では空家に関する

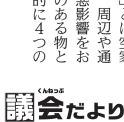
計画」を策定した。

「空家」とは居住その

して、 などの中で、 分類がある。 よぼす恐れのある物と 行人などに悪影響をお 「特定空家」とは空家 具体的に4つの 周辺や通

をいう。

建築物およびその敷地 ないことが常態である 他の使用がなされてい





じまるが、「空家」「特 よって空家の調査がは 等対策計画」の策定に

定空家」とは。



問訓子府町では「空家